

第6回 SEMSaT セミナー

循環型社会の新しい住まい・ライフスタイル

～求道学舎と求道会館の事例から～

本セミナーは循環型社会づくりの一線で活躍されている方々と高度環境政策技術マネジメント人材養成ユニット (SEMSaT) の石田秀輝教授がシリーズで、今後求められる「環境経営・政策における「取組」や「必要な社会・教育システム」等について公開対談形式で語られます。

第6回目のゲストには、今回のセミナー会場である求道会館、そして求道学舎のリノベーション(再生)を手掛けた、一級建築士の近角真一氏を迎えて、住まい・ライフスタイルをテーマに開催いたします。

今回の会場は、本郷の東京大学近くに佇む求道会館です。求道会館は浄土真宗の僧侶である近角常観(ちかづみじょうかん)が説法の間として建築家の武田五一に依頼して大正4年に建てられました。仏教寺院ともキリスト教聖堂とも違う独特な雰囲気を醸し出しているこの建物は、平成6年に東京都の有形文化財に指定された後、平成8年から6年間修復工事が行なわれ、建築のほとんどがオリジナルのまま奇跡的に残されています。また隣接する、求道学舎は、大正15年に学生寮として建てられ、平成18年に全く新しい考えに基づき、コーポラティブ方式のマンションとしてリノベーションされました。現在では首都圏で最も古い鉄筋コンクリート造の集合住宅といわれており、これからの住まい方に大きな示唆を与えてくれます。

ゲスト： 建築家 近角真一氏

集工舎建築都市デザイン研究所所長。求道会代表として求道会館復原保存、求道学舎リノベーションを主導するとともに、日本建築学会 オープンビルディング小委員会委員、日本大学芸術学部デザイン学科建築デザインコース非常勤講師、東京藝術大学美術学部建築科非常勤講師などを務める。主な作品は、NEXT21(環境との共生を目指す近未来の都市型住宅として建てられた大阪ガスの実験集合住宅)や武蔵大学、麗澤大学など、多数手掛けている。



モデレーター： 石田秀輝

東北大学院環境科学研究科教授。株式会社 INAX にて取締役技術統括部部长、技術戦略委員会・環境戦略委員会両委員長を歴任し、2004年9月より現職。地質、鉱物学をベースとした材料科学を専門とし、1992年より「クローズド生産システム」、1997年から「人と地球を考えたものづくり」を提唱、多くの実践経験をもとに、2004年から『自然のすごさを賢く活かす』ものづくりのパラダイムシフト実現に国内外で積極的に活動している。主な著書に『自然に学ぶ粋なテクノロジー』(DOJIN 選書)など多数

日時： 2009年3月26日(木) 18時30分～20時30分(開場18時15分)

場所： 求道会館：<http://www.kyudo-kaikan.org/top.html>

参加費： 無料

定員： 100人(先着順)

主催： 東北大学大学院環境科学研究科

共催： 株式会社イースクエア

申し込み方法：

会社/部署名、連絡先、参加者氏名を、メール又はFAXにて、下記までご連絡下さい。

《東北大学大学院環境科学研究科教務係》

e-mail：sus.tech@mail.kankyo.tohoku.ac.jp

FAX：022-795-4850

※定員に達し次第、受付を終了いたします。

※セミナーについての詳細は環境科学研究科「高度環境政策・人材養成ユニット」のホームページをご覧ください。

<http://www.semsat.jp/>